

三重県競技力向上対策本部

第16回競技力向上対策委員会



令和3年11月19日（金）

県総合文化センター 中会議室

三重県競技力向上対策本部
第16回競技力向上対策委員会 資料目次

○ 三重県競技力向上対策本部第16回競技力向上対策委員会 会議次第	P	3
○ 説明・報告事項		
(1) 委員の変更	P	7
(2) 三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過	P	8
(3) 令和3年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果	P	11
○ 協議事項		
令和4年度以降の競技力向上の取組について	P	13
○ 参考資料		
・ 三重県競技力向上対策基本方針における目標及び計画	P	22
・ 令和3年度全国高等学校総合体育大会及び全国中学校体育大会成績一覧	P	23
・ 三重県競技力向上対策委員会規程	P	25
・ 三重県競技力向上対策本部 競技力向上対策委員会名簿	P	27

三重県競技力向上対策本部
第16回競技力向上対策委員会 会議次第

令和3年11月19日(金)
総合文化センター中会議室

1 開 会

2 挨拶

3 説明・報告事項

- (1) 委員の変更
- (2) 三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過
- (3) 令和3年度競技力向上対策事業に係る実施報告及び成果

4 協議事項

令和4年度以降の競技力向上の取組について

5 閉 会

説明・報告事項

委員の変更

【委員】

選出区分	所属機関・団体・役職名	旧	新
県関係	三重県教育委員会事務局次長	中野 敦子	佐脇 優子
市町関係	東員町教育委員会事務局社会教育課長	秦 久司	田中 豊
産業・経済関係	本田技研工業株式会社生産本部鈴鹿製作所 生産業務部総務課長	嶋田 久弘	松本 周一

三重県競技力向上対策本部会議等に係る開催経過

年月日	内 容
平成23年 11月15日	県、県教育委員会、財団法人三重県体育協会の連名により、文部科学省、公益財団法人日本体育協会に開催要望書を提出しました。
平成24年 1月11日	公益財団法人日本体育協会理事会にて、平成33年第76回国民体育大会の開催地として内々定されました。
平成25年 5月29日	三重県競技力向上対策本部「設立会議」、「第1回本部会議」を開催しました。
6月 3日	三重県競技力向上対策本部「第1回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第1回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
12月13日	三重県競技力向上対策本部「第1回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
12月16日	三重県競技力向上対策本部「第1回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
平成26年 3月24日	三重県競技力向上対策本部「第2回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月22日	三重県競技力向上対策本部「第2回本部会議」を開催しました。
10月 1日	三重県競技力向上対策本部「第3回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月13日	三重県競技力向上対策本部「第2回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第2回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月19日	三重県競技力向上対策本部「第2回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
平成27年 3月19日	三重県競技力向上対策本部「第4回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月23日	三重県競技力向上対策本部「第3回本部会議」を開催しました。

9月 4日	三重県競技力向上対策本部「第5回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月4日	三重県競技力向上対策本部「第3回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第3回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月25日	三重県競技力向上対策本部「第3回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
平成28年 3月24日	三重県競技力向上対策本部「第6回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月18日	三重県競技力向上対策本部「第4回本部会議」を開催しました。
7月20日	公益財団法人日本体育協会理事会にて、平成33年第76回国民体育大会の開催地として内定されました。
9月14日	三重県競技力向上対策本部「第7回競技力向上対策委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第4回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第4回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月22日	三重県競技力向上対策本部「第4回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
平成29年 3月23日	三重県競技力向上対策本部「第8回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月18日	三重県競技力向上対策本部「第5回本部会議」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第5回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第5回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第5回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月20日	三重県競技力向上対策本部「第9回競技力向上対策委員会」を開催しました。

平成30年 3月14日	三重県競技力向上対策本部「第10回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月16日	三重県競技力向上対策本部「第6回本部会議」を開催しました。
7月18日	公益財団法人日本スポーツ協会理事会にて、2021年第76回国民体育大会の開催地として正式に決定されました。
10月23日	三重県競技力向上対策本部「第6回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第6回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
10月31日	三重県競技力向上対策本部「第6回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月16日	三重県競技力向上対策本部「第11回競技力向上対策委員会」を開催しました。
平成31年 3月18日	三重県競技力向上対策本部「第12回競技力向上対策委員会」を開催しました。
4月16日	三重県競技力向上対策本部「第7回本部会議」を開催しました。
令和元年 10月28日	三重県競技力向上対策本部「第7回ジュニア・少年選手強化専門委員会」を開催しました。
10月30日	三重県競技力向上対策本部「第7回企業等連絡調整専門委員会」を開催しました。
11月 1日	三重県競技力向上対策本部「第7回成年選手強化専門委員会」を開催しました。
11月21日	三重県競技力向上対策本部「第13回競技力向上対策委員会」を開催しました。
令和2年 2月20日	三重県競技力向上対策本部「第14回競技力向上対策委員会」を開催しました。
6月 1日	三重県競技力向上対策本部「第8回本部会議」を開催しました。
令和3年 3月18日	三重県競技力向上対策本部「第15回競技力向上対策委員会」を開催しました。
6月 1日	三重県競技力向上対策本部「第9回本部会議」を開催しました。

令和3年度競技力向上対策事業に係る進捗状況

説明・報告事項3

事業名	対象	取組内容	進捗状況と9月末までの成果
① チームみえジュニア育成事業	ジュニア・少年選手	三重とこわか国体後に少年種別で活躍が期待できるジュニア選手(小・中学生)の育成・強化活動への支援。	三重とこわか国体は中止となったが、今後の国体で活躍が期待できるジュニア選手の活動を支援した。ジュニア選手が少ない競技については、体験会の案内を県内の小・中学校に配布する準備を進めた。
② ジュニアクラブ・運動部強化指定事業		三重とこわか国体後の少年種別の中心となる選手の育成・強化に取り組むジュニアクラブ・運動部15クラブを指定し、その強化活動を支援。	強化活動の支援により、全国レベルの大会でのジュニア選手(小・中学生)の入賞は41件であった。
③ 三重とこわか国体少年選手強化指定事業		三重とこわか国体の少年種別の中心となる中・高校生を指定。	「三重とこわか国体少年選手強化指定選手」として34競技団体521名を指定した。
④ 高等学校運動部強化指定事業		全国大会での活躍が期待できる高等学校運動部を71部強化指定し、強化活動を支援。	2年ぶりに開催された全国高等学校総合体育大会において47件の入賞があった。三重とこわか国体は中止となり実績なし。引き続き、全国選抜、選手権大会等に向けた強化活動の支援を行う。
⑤ チームみえスーパージュニア強化指定事業		三重とこわか国体や国際大会での活躍が期待できるジュニア選手20名を強化指定し、その強化活動を支援。	全国高等学校総合体育大会や全国中学校総合体育大会等の全国レベルの大会において、それらの大会における指定選手の入賞は16件あった。
⑥ 女性アスリートタレント発掘・育成事業		優れた資質のある女子ジュニア選手を発掘し、教育プログラムや専門プログラムを実施し、世界大会で活躍する選手を育成。	女子ラグビー、女子自転車競技のジュニア選手を発掘。3～5期生の合計20名を発掘・育成している。6期生の募集を行い、12月上旬には決定する予定となっている。
⑦ トップアスリート応援事業		三重とこわか国体や全国大会での活躍を目指し、県外から転入を伴って三重県内の高等学校に入学した選手20名に対し、給付金の支給により安定した強化活動を支援。	全国高等学校総合体育大会等の全国レベルの大会において、それらの大会における認定選手の入賞は10件あった。
⑧ チームみえ国体選手強化事業	少年・成年選手共通	三重とこわか国体での天皇杯・皇后杯の獲得に向けて、活躍が期待できる本県代表選手・(チームみえ)に対する重点的な強化を目的として、県内競技団体が実施する強化活動を支援。	三重とこわか国体が中止となったため、これまでの強化費の精算を行い、令和4年の新木国体に向けての強化費の再配分を行うため、競技団体に強化計画の作成を依頼した。
⑨ 女性アスリートサポート事業		女性アスリートが抱える諸課題について、指導者の知識習得を図るとともに、サポート体制を構築。	研修会を現時点では1回実施した。2回目の実施について調整している。
⑩ 大学運動部、企業・クラブチーム強化指定事業	成年選手	三重とこわか国体で活躍が期待できる大学運動部、企業・クラブチームを強化指定し、強化活動を支援。	従来の指定区分を廃して一律として強化指定し、強化活動の支援を行った。三重とこわか国体は中止となったが、継続的に支援を行っている。
⑪ オリンピック等選手強化指定事業		東京オリンピック競技大会及び三重とこわか国体等での活躍が期待できる20歳以上の大学生・大学院生を強化指定し、強化活動を支援。	東京オリンピックに、本年度指定した選手が1名(水球)、昨年度までに指定していた選手が2名(レスリング、フェンシング)出場した。女子レスリング53kg級の向田選手、男子フェンシング団体エベの山田選手は金メダルを獲得した。
⑫ トップアスリート就職支援事業		三重とこわか国体での天皇杯・皇后杯の獲得に向けて就職支援したトップアスリートが就業と競技活動の両立を図ることができるよう、環境整備に努めるとともに、大会終了後も安定した競技力を確保するために新たなトップアスリートに対し、県内企業等への就職支援を実施。	選手を採用していただいた県内企業等を訪問し、就業と競技活動の両立しやすい環境整備を依頼した結果、勤務配慮していただける企業が増えた。大会終了後も安定した競技力を確保するため、新たなトップアスリートの獲得に取り組んだ結果、2名の就職内定を得ることができた。(9月30日現在)
⑬ スポーツ指導員配職事業	指導者	全国・国際スポーツ大会で活躍するトップアスリートまたはその指導者を競技団体が実施する強化練習や合宿等に派遣することで本県選手の競技力向上を図るとともに、トップアスリート等として国民体育大会の成年種別の競技得点を獲得することができるよう、取組を実施。	新型コロナウイルス感染症の影響により、県外合宿や練習試合が実施しにくいため、指導員の活用を積極的に推奨した結果、スポーツ指導員が競技力の維持・向上に大きく貢献した。また、指導員自身が競技活動を実施しやすいよう、競技担当に依頼し、調整した結果、指導員の競技力も向上することができた。
⑭ デイレクター配職事業		全国・国際スポーツ大会で活躍実績のある指導者をディレクターとして競技団体に配職し、成年種別の戦力補強を計画的に推進するとともに、獲得した選手の競技力向上に係る取組を実施。	これまでに獲得した選手やそれらの選手が所属するチームの競技力向上に係る取組をディレクターに実施していただいた結果、競技力を向上させることができた。
⑮ チームみえ・コーチアカデミーセンター事業		指導者育成のため、みえコーチアカデミーによる意識醸成と指導力向上を図るとともに、みえマルチサポートシステムによる指導体制の構築を行う。また、みえコーチングコミュニティにおいて相互の情報共有を促進し、チームみえの育成を図る。	みえコーチアカデミーをオンライン研修への切り替えや状況に応じて特別研修を急遽開催するなど、のべ3回、趣旨、目的を明確にしてスムーズかつ効果的に実施することができた。また、みえマルチサポートシステムによりサポートスタッフを派遣し、効果的な指導体制を構築した。更に、みえコーチングコミュニティにおいて毎月、News Letterの発行とグループLINEを活用した相互の情報交換や最新の情報共有を促進した。
⑯ 競技用具等整備事業	環境整備	三重とこわか国体での競技力向上をめざし、強化活動に必要な特殊用具備品を整備。	ボート競技、セーリング競技、自転車競技、ライフル射撃競技、カヌー競技における備品と馬術競技に係る競技馬を各競技団体に無償貸与した。また、競技馬の飼育管理料の補助を行った。
⑰ みえのアスリート応援・発信事業		広報啓発	本県代表選手やチームを紹介する広報誌の発行及び本県選手団のポロシャツの作成。

協議事項

令和4年における競技力向上の取組について

參考資料

三重県競技力向上対策基本方針における目標及び計画

参考資料 1

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
国体開催地	山口	岐阜	東京	長崎	和歌山	岩手	愛媛	福井	茨城	鹿児島	三重	栃木
国体目標	30位台	30位	20位台	20位台	20位台	10位台	10位台	10位台	10位以内	10位以内	天竺山・豊後峡開成	10位以内
目標獲得得点 (参加点含む)			900~1000点			1100~1300点			1400~1800点		2700点	1400点以上
各期間												
競技力向上のための取組												

場 所：福井県・新潟県・富山県・石川県・長野県・和歌山県
期 間：7月24日～8月24日

団体

成績	競技種目	性別	種別	学校名
優勝	水泳(水球)	男子	団体	四日市中央工業
	テニス	男子	団体	四日市工業
2位	ソフトテニス	女子	団体	三重
3位	体操(体操競技)	女子	団体	暁
	テニス	女子	団体	四日市商業
	剣道	女子	団体	鈴鹿
4位	ヨット	男子	コンバインド	津工業
5位	ソフトテニス	男子	団体	三重
8位	ヨット	男子	420級	津工業

個人

成績	競技種目	性別	種別	氏名	学校名
優勝	陸上競技	男子	ハンマー投	小河 彪	久居
	テニス	女子	シングルス	丸山 愛以	四日市商業
	ソフトテニス	男子	個人	仲川・近藤	三重
	体操(体操競技)	女子	段違い平行棒	高木 藍	暁
	剣道	女子	個人	長谷川 凜	四日市工業
	ウエイトリフティング	男子	61kg級C&J	松田 魁利	亀山
	レスリング	女子	53kg級	藤波 朱理	いなべ総合学園
2位	ウエイトリフティング	男子	73kg級トータル	宮崎 大地	亀山
	ウエイトリフティング	男子	73kg級C&J	宮崎 大地	亀山
	ヨット	男子	レーザーラジアル	黒田 浩渡	津工業
3位	体操(体操競技)	女子	ゆか	岡村 真	暁
	ウエイトリフティング	男子	61kg級トータル	松田 魁利	亀山
	ウエイトリフティング	男子	73kg級スナッチ	宮崎 大地	亀山
	レスリング	女子	47kg級	弓矢 紗希	いなべ総合学園
	レスリング	女子	57kg級	柴田 あおい	いなべ総合学園
	自転車	女子	ポイントレース	平子 結菜	朝明
	空手道	女子	個人組手	伊藤 藍	尾鷲
4位	陸上競技	女子	やり投げ	山川 楓	松阪商業
	ウエイトリフティング	女子	45kg級トータル	野間 若葉	四日市南
	ウエイトリフティング	女子	45kg級スナッチ	野間 若葉	四日市南
	ウエイトリフティング	女子	45kg級C&J	野間 若葉	四日市南
5位	陸上競技	男子	走高跳	川端 優太	皇学館
	体操(体操競技)	女子	段違い平行棒	岡村 真	暁
	体操(体操競技)	女子	平均台	岡村 真	暁
	ウエイトリフティング	男子	61kg級トータル	兼近 碧惟	四日市工業
	ウエイトリフティング	男子	61kg級スナッチ	松田 魁利	亀山
	レスリング	男子	125kg級	石場 寿男	朝明
	レスリング	女子	74kg級	古市 梨桜	朝明
	なぎなた	女子	個人演技	上田(宗)・玉木	稻生
6位	陸上競技	女子	400Mハード	濱千代 珠香	松阪商業
	体操(体操競技)	女子	個人総合	岡村 真	暁
	体操(体操競技)	女子	跳馬	星 有夏	暁
	ウエイトリフティング	男子	61kg級スナッチ	兼近 碧惟	四日市工業
	ウエイトリフティング	男子	61kg級C&J	兼近 碧惟	四日市工業
	アーチェリー	男子	個人	柴田 貴嗣	四日市四郷
7位	陸上競技	男子	やり投げ	藤原 理希	伊勢学園
	自転車	女子	500mタイムトライアル	伊藤 優皇	朝明
8位	水泳(飛込)	男子	飛板飛込	千賀 望紀斗	四日市工業
	自転車	男子	1kmタイムトライアル	谷沢 優貴	朝明
ベスト8	テニス	男子	シングルス	真田 将吾	四日市工業
	テニス	女子	ダブルス	五十嵐・小畑	四日市商業

※種目別大会実施要項の表彰の規定に記載があるものについては「〇位」と、
記載はないが、8位以上または準々決勝に進出したものについては、
「〇位」または「ベスト8」と表記しています。

令和3年度全国中学校体育大会三重県選手 上位成績一覧

参考資料2-2

場 所：東京都・神奈川県・千葉県・群馬県・茨城県・山梨県・栃木県
期 間：8月17日～26日

1 団 体

	競技名	男女	学校名	備考
優 勝	バスケットボール	女子	四日市メリノール学院	
準優勝				
第3位				
(第4位)				
5～8位	軟式野球	男子	海星中学校	ベスト8
	バドミントン	女子	小俣中学校	ベスト8

2 個 人

	競技名	男女	名前	所属	備考
優 勝	水泳競技(800m自由形)	女子	川村 嶺奈	四日市市立南中学校	
準優勝					
第3位 (第4位)	陸上競技(800m)	男子	松山 優太	名張市立赤目中学校	3位入賞
	陸上競技(1500m)	男子	田中 智稀	鈴鹿市立白鳥中学校	4位入賞
	陸上競技(走高跳)	女子	浅井 琉桃	伊勢市立伊勢宮川中学校	4位入賞
	水泳競技(3m飛板飛込)	女子	伊坂 奏音	鈴鹿市立神戸中学校	4位入賞
5～8位	陸上競技(走高跳)	男子	井川 稜斗	伊勢市立厚生中学校	5位入賞
	陸上競技(棒高跳)	男子	田中 大智	学校組合立多気中学校	5位入賞
	陸上競技(棒高跳)	男子	倉井 星碧	伊勢市立城田中学校	6位入賞
	陸上競技(棒高跳)	男子	村田 宇哉	学校組合立多気中学校	7位入賞
	陸上競技(四種競技)	男子	橋本 早右	伊勢市立倉田山中学校	8位入賞
	水泳競技(800m自由形)	女子	永田 鈴奈	名張市立名張中学校	6位入賞
	水泳競技(400m自由形)	女子	川村 嶺奈	四日市市立南中学校	7位入賞
	水泳競技(3m飛板飛込)	男子	田中 優稀	海星中学校	7位入賞
	ソフトテニス	女子	園野 蒼海	伊勢市立小俣中学校	5位入賞
			濱口 芽花		
	バドミントン	男子	坂口 貴朝	伊勢市立小俣中学校	ベスト8
原 心之介					
剣道	女子	濱崎 理子	鈴鹿市立神戸中学校	5位入賞	

三重県競技力向上対策委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、三重県競技力向上対策本部規約第11条の規定に基づき、三重県競技力向上対策委員会（以下「委員会」という。）の組織および運営に必要な事項を定める。

(業務)

第2条 委員会は、本部会議から付託および委任された専門的な事項について、調査・審議する。

(役員)

第3条 委員会に次の役員を置く。

(1) 委員長 1名

(2) 副委員長 若干名

2 役員は、本部長が委嘱する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(委員)

第4条 委員は、次の各号に掲げる者のうちから本部長が委嘱した委員をもって構成する。

(1) 県関係者

(2) 市町関係者

(3) 産業・経済関係者

(4) 学校・スポーツ団体関係者

(5) 学識経験者

(6) その他本部長が特に必要と認める者

(委員の任期)

第5条 委員及び役員の任期は、本会の目的が達成された日までとする。ただし、委員が就任時の所属機関及び団体等の役職を離れた場合、その委員は辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

(会議)

第6条 委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

2 委員会は、委員の過半数の出席がなければ開会できない。

3 委員会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長が必要と認めるときは、委員以外に専門的知識を有する者の出席を求め、必要に応じて専門委員会を開催し、意見を聞くことができる。

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員長が本部長の承認を得て別に定める。

附 則

この規程は、平成25年5月29日から施行する。

三重県競技力向上対策本部 競技力向上対策委員会名簿

(委員長：1名、副委員長：1名、委員：21名、計：23名)

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
県関係	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫

【副委員長：1名】敬称略

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
学校・スポーツ 団体関係	公益財団法人三重県スポーツ協会理事長	村木 輝行

【委員：21名】敬称略、順不同

選出区分	所属機関・団体・役職名	名前
県関係	三重県教育委員会事務局次長	佐脇 優子
市町関係	伊勢市国体推進局次長	松葉 清高
	東員町教育委員会事務局社会教育課長	田中 豊
産業・経済関係	株式会社エクセディ上級執行役員グローバル人材開発本部長	山村 佳弘
	株式会社デンソー大安製作所長	松下 恭規
	本田技研工業株式会社生産本部鈴鹿製作所生産業務部総務課長	松本 周一
	相好株式会社代表取締役	山本 将之
学校・スポーツ 団体関係	公益財団法人三重県スポーツ協会強化・普及委員会委員長	浦田 安
	三重県中学校体育連盟理事長	世古 浩平
	三重県高等学校体育連盟理事長	池田 庸祐
	鈴鹿市立平田野中学校バスケット部顧問	北林奈津子
	県立宇治山田商業高等学校陸上競技部顧問	小池 弘文
	県立朝明高等学校レスリング部顧問	橋爪 幸彦
	三重県サッカー協会FAコーチ(株式会社ヴィアティン三重ファミリークラブ)	樋口 士郎
	三重高等学校ソフトテニス部顧問	神崎 公宏
	皇學館大学柔道部監督	佐藤 武尊
	三重バイオレットアイリス監督	梶原 晃
	三重県水泳連盟強化責任者(競泳)	八田 知宏
	三重県ボート協会強化責任者	丸山 亮太
学識経験	社会医療法人峰和会鈴鹿回生病院院長	加藤 公
	日本体育大学体育学部教授	杉田 正明



三重とこわか国体

第76回国民体育大会 2021年 9月25日(土)~10月5日(火)

ときめいて人 かがやいて未来 2021

三重とこわか大会

第21回全国高等学校サッカー大会 2021年 10月23日(土)~10月25日(月)



